

令和5年度

第31回 全国ソフトバレー・シルバークフェスティバル in 弘前 ソフトバレー・近畿ブロックフェスティバル 京都府予選会 実施要項 (案)

- 1 目的 生涯スポーツの一環として、幼児から高齢者まで幅広い年齢層の人達が共にソフトバレーボールを楽しむ機会を提供することによって、地域社会の親善や健康・体力の向上を図り、ソフトバレーボールの普及・振興に寄与することを目的とし、全国大会と近畿大会の京都府予選会として実施する。
- 2 主催 (公財)日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟
京都府バレーボール協会
- 3 主管 京都府ソフトバレーボール連盟
- 4 後援 (公財)京都府スポーツ協会 (申請中) 京都市教育委員会 (申請中)
- 5 協力 株式会社ミカサ 株式会社モルテン (申請中)
- 6 期日 令和5年5月14日 (日)
- 7 会場 京都府立伏見港公園体育館 TEL 075-611-7081
〒612-8226 京都市伏見区桃山町金井戸島2-14
- 8 参加資格 下記チーム構成に該当する者で、令和5年度京都府ソフトバレーボール連盟へ有効に登録されたチームに限り代表チームに決定後有効に全ての登録が完了できる個人で形成されたチームに限る。また、全国大会にマスターリーダー及びリアクティブリーダーもしくはリーダー取得者2名以上帯同できるチームに限る。(取得者がいない場合は全国大会当日までに取得すること)
- 9 参加料 ¥2,500円 (大会当日・受付にて徴収)
- 10 競技規則 (公財)日本バレーボール協会制定のソフトバレーボール競技規則を適用する。
(1) ネットの高さは2m、バトミントンコートの外側ラインを使用する。
(2) ボールはミカサ製又はモルテン製ソフトバレーボール
(重さ210g・円周78cm)を使用する
- 11 チーム構成 50歳以上男女各1名と60歳以上男女各1名が出場していること。
50歳以上の登録区分に60歳以上の者が登録した場合60歳以上の年齢区分に競技会中の変更は出来ない。
- 12 競技方法 各種別3～5チームのゾーンに分けて予選リーグ戦を行ない、上位チームは決勝トーナメント戦に進出できる。その他は順位別交流戦を行う。
- 13 服装 ユニフォームは、チームで統一されたものを準備すること。
前後に番号が必要、番号は1～99番とする。
(準備ができない場合は、背番号だけでも可)
- 14 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記載し、締切期日までに下記へ申し込むこと。

〒610-1102 京都市西京区御陵大枝山町3-17-15

中川 栄子

E-mail kyoto.s.v.f@gmail.com

メールで申込みの場合は、受信確認を必ず返送いたします。締め切り期日までに返信が無い場合は下記連絡先までお問い合わせください。携帯電話のメールから申込みされる方は、Gmail を受け取れるよう設定をお願いします。また、携帯電話などの連絡先を記入ください。参加申込み締め切り後の選手交代（変更）は原則として認めない。ただし疾病・傷病等特別な理由がある場合は認める。

- | | | |
|----|------|---|
| 15 | 申込期間 | 令和5年5月9日（火）厳守 |
| 16 | 抽選会 | 主催者で、責任抽選を行い決定する。 |
| 17 | 日程 | 受付 9：15～ 開会式 9：45～ 試合開始10：00～
表彰式 試合終了後 |
| 18 | 全国大会 | 令和5年10月6日（金）～8日（日） 青森県弘前市 青森県武道館
交流パーティー 開催未定 |
| 19 | 近畿大会 | 令和5年 8月20日（日）滋賀県草津市 YMITアリーナ |
| 20 | 近畿交流 | 令和5年10月15日（日）大阪府岸和田市 岸和田市市民総合体育館 |
| 21 | その他 | (1) 優勝チームは全国大会に出場する権利と義務が生じる。また、優勝、準優勝チームは、近畿大会に出場の権利と義務が生じる。成績優秀チームは、近畿交流大会（モッピー杯）に出場の権利と義務が生じる。
(2) <u>年齢は令和6年4月1日現在の満年齢とする。</u>
(3) 全国大会参加にはマスターリーダー及びリアクティブリーダーもしくはリーダーが必ず2名は帯同すること。
(4) 令和5年5月14日（日）同時開催する大会に、選手が重複していない場合は同一チーム名で参加出来る。
(5) 体育館は二足制です。必ず上履きを準備すること。
(6) 体育館アリーナ内は、禁煙・飲食禁止です。また、ゴミ等は各チームで持ち帰ること。
(7) 持ち物・貴重品等は各自で責任をもって保管・管理すること。
(8) 各チームとも審判がありますので、笛を2種類（ツツ・タイコ）持参すること。複音声の電子ホイッスルも可（主・副審同一のもの）
(9) 出場選手は、健康管理に十分留意して参加すること。
(10) 競技中の負傷その他突発事故については、主催者は応急処置を施す。他は一切責任を負わない。但し、出場選手全員に傷害保険に加入しその保険の適用をうける。なお、参加者は各自「健康保険証」を持参のこと。
(11) 参加申込書は写しを取っておくこと。
(12) 大会参加に係る経費は、すべて参加チームの負担とする。
(13) 地震風水害の自然災害及び感染症、伝染病により大会が中止された場合は、参加チーム諸経費（大会経費、交通費など）の補償はしない。
(14) 不明な点は 競技委員会 までお問い合わせください。
連絡先：075-881-3981（平日9時から17時）
090-5367-0586（携帯） |